

電気と保安

2023
1・2月号
No.513

●新春メッセージ ▶P.1

2023年 新しい年がスタートしました。

●電気につながる エクセレント・パートナー ▶P.3

奈良を盛り上げ、元気にする
情報メディア「9ch」

奈良テレビ放送株式会社

●ハロー!エキスパート ▶P.7

「エコファー」で伝統産業のミライをつくる!

株式会社 岡田織物

●保安エピソード ▶P.9

経年劣化による漏電事故事例と
未然に感電事故を防いだ事例

●でんきなお知らせ ▶P.11

加湿器の蒸気と内部の熱湯に注意!

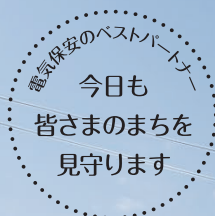
●関西深発見 ▶P.13

知れば知るほど奥深い、
魅力あふれるまち堺

大阪[堺市]

◆そとごはん大作戦 チョコフォンデュの巻 ▶P.17

◆日常生活の電気安全ポイント ▶P.18



今年もお客さまの多様な要望に
幅広くサービスもお応えします！





2023年 新しい年がスタートしました。

今年の干支は卯、卯年は「ウサギが勢いよく飛び跳ね、多産である」とのことから、飛躍と繁栄の年といわれます。

ここ数年は、新型コロナウイルスにより、私たちの暮らしの多くの面で不自由を強いられ、また経済活動や文化教育活動、地域のお祭りまで、さまざまな社会活動の自粛を余儀なくされましたが、徐々にワクチン効果もあらわれ、新薬の開発などの情報も発信されてきました。

今年こそは、コロナ禍を乗り越えた、明るい年であってほしいものです。

関西電気保安協会は、社会のインフラである電気を安全に安心してご利用いただけるよう、高度な技術力と豊富な経験を駆使し、24時間365日の監視体制により、お客さまの飛躍と繁栄を支えてまいります。

本年も、弊協会をお引き立て賜いますよう、よろしくお願い申し上げます。

奈良を盛り上げ、元気にする情報メディア「9ch」

チャンネル



本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。今回訪れたのは、奈良県を放送エリアとするテレビ局、奈良テレビ放送株式会社さま。地域に密着した県域放送局として、機動力や地元とのつながりを活かした日々のニュースや地域の話題など、暮らしに役立つきめ細やかな情報提供で、奈良県民に親しまれています。奈良テレビ放送技術局局長の浅井隆士さま、技術局技術部主任の丸勇人さまに、当協会奈良営業所の所長、担当者をお迎えし、2023年4月に開局50周年を迎える同局の番組制作に対する思いや、テレビの枠にとらわれないメディア戦略、今後の展望などについてお話をうかがいました。



「道の駅??」と勘違いしてしまいそうな奈良の景観にとけ込むオシャレな外観!

県内140万人の視聴者に向けて 週380以上の番組をお届け

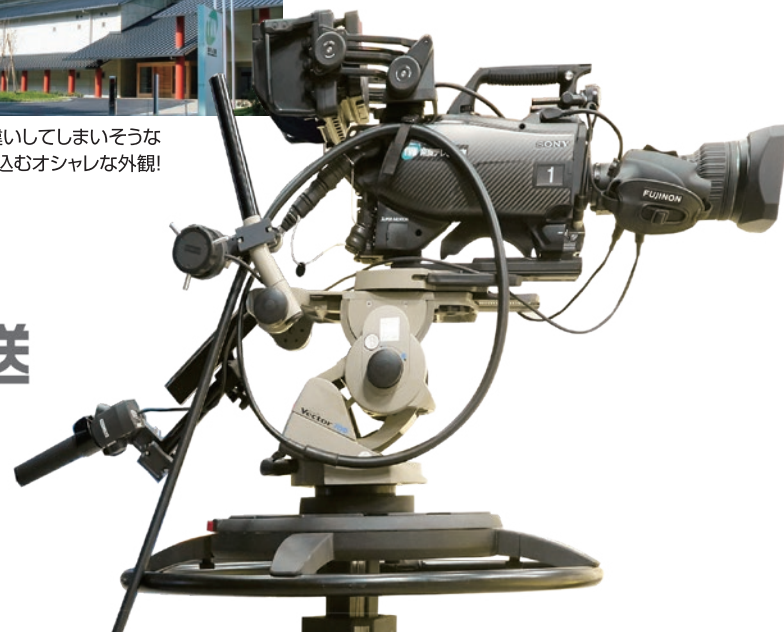
奈良テレビ放送株式会社は、1973年に「県内唯一の民間放送局」としてスタートしました。リモコンは「9ch」。県内の約140万人・55万世帯を超える視聴者に向けて、多彩な番組をお届けしています。小さな放送局ですが、「地元とのつながり・地元愛はどの企業にも負けない」との思いで、他の放送局とはひと味違う、地域に根ざした情報提供や番組づくりをめざしています。

「独立局」と呼ばれる、どのネットワーク系列にも属さないテレビ局のため、『ゆうドキッ!』『ならフライデー9』をはじめとする人気レギュラー番組やニュース番組などの自社制作に力

を入れるとともに、県民の皆さまのご要望が多いテレビ東京系列の番組を多数放送し、週380以上のバラエティに富んだ番組編成を行っています。



奈良市法蓮佐保山3丁目1番11号
<https://www.naratv.co.jp>





毎週月～金曜日 ゆうがた5時30分

奈良のニュースや天気、地域の話題をよりはお届けします。

“奈良ならでは”にこだわった 地元密着の自主制作番組



平日夕方の『ゆうドキッ!』は、奈良の旬の情報を満載した生番組です。「奈良をもっと楽しく、もっとディープに!」をコンセプトに、個性豊かな出演者たちが、気になるニュースや話題のスポット・グルメ、お出かけ情報など、思わず誰かに教えたいくなる楽しい情報をお届けします。

◀『ゆうドキッ!』水曜日のMC担当の名倉涼アナ。ご当地検定“奈良通2級”を持つ地元愛あふれる奈良県人です。



「多彩な事業の展開で、県民の皆さんに愛されるメディアをめざしています」

(写真左から)奈良テレビ放送株式会社
技術局局長 浅井隆士さま
技術局技術部主任 丸勇人さま

金曜夜9時の『ならフライデー9』は、1週間の奈良県内のニュースや、県政情報、町や地域のホットな情報など、“奈良ならでは”の視点で県内の楽しくお伝え

する情報生番組です。笑い飯・哲夫さん、元NMB48の福本愛菜さんなど奈良県出身のタレントさんの出演で、バラエティ色強めの内容です。

レギュラー番組以外にも、高校野球・サッカー・ラグビーなど奈良県大会の中継、奈良マラソンや市町村対抗子ども駅伝などのスポーツイベントを中心に、その興奮と感動を熱くお伝えしています。中でも夏の高校野球奈良大会は生中継のほか、夜11時台放送の『ドラマチックナイン』で、

1週間の奈良の動きを“奈良ならでは”の視点で伝える番組です。



毎週金曜日 よる8時57分(生放送)

電気でつながる エクセレント パートナー

本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、
主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。

当日のハイライトシーンをダイジェストでお届け。試合終了後からの編集作業はまさに時間との戦いですが、ホームラン集・ファインプレー集なども盛り込んだ充実した企画で好評をいただいています。

設備の充実したスタジオは 学校や市民の会社見学にも対応

奈良テレビ放送の社屋は、風致地区に立地しているため、古都の景観に配慮し、五重塔をモチーフにしたテレビ塔など、歴史的建造物をイメージした趣のある外観となっています。床や壁材に県産材である吉野杉を贅沢に使ったぬくもりのあるエントランスホールは、ミニコンサートやイベントなども行える開放的なスペースです。

メインスタジオでは、スタジオ観覧者を入れた公開放送を行えます。また、スタジオ見学にも対応し、放送局の仕事や番組制作を学んでもらい、番組セット前での記念撮影や見学の様子をモニターに映し出したり、カメラ目線でアナウンサーのように原稿を

読んだり、さまざまな体験ができます。コロナ禍のため現在は受け入れを控えていますが、貴重な経験のチャンスとして一日も早く再開できることを願っています。



「日々の生活に役立つ情報が満載の番組をいつも楽しく拝見しています」

(写真左から)関西電気保安協会 奈良営業所
所長 久米竜次 技術2課 保安技師 神出勇二

寺社仏閣を紹介したり地元企業を応援する自社制作番組もあります。



毎週土曜日よる9時30分



毎月第1・3土曜日よる9時



◀副調整室

メインスタジオの映像や音声、照明の切り替えや調整を行い、番組全体をコントロールします。番組プロデューサーやディレクター、スイッチャー、音声やVEなどの技術スタッフが作業しています。



▲放送局用標準時計装置

放送局には電波法により、正確な時計の備え付けが義務付けられています。

ネットメディアを活用した多彩なコンテンツを展開

現在はテレビ番組の制作・放送だけでなく、SNSやYouTubeなどのネットメディアを活用したコンテンツ展開にも意欲的に取り組み、「奈良から全国へ、全国から奈良へ」の情報発信をめざしています。

Webメディア『ナラトワ』は、テレビ局ならではのネットワークを駆使して、奈良県民ならぜひ知っておきたい地元の最新ニュースやとっておきの情報をより深く、分かりやすくお届けしています。オリジナル取材のほか、番組コーナーの記事化も行い、見逃したときも安心と視聴者の皆さまに喜ばれています。

YouTubeの「奈良テレビチャンネル」は、番組放送後のニュース映像や見逃し配信のほか、奈良テレビのアナウンサーがさまざまな企画に挑戦するなど、ここでしか見られない動画も数多く配信。2万人を超えるチャンネル登録をいただいています。

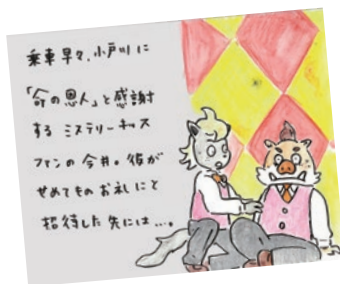


「ナラトワ」は、今の奈良がもっと分かるWebメディアです。
<https://naratowa.jp/>



開局50周年を機により地域に愛されるメディアへ

サブスクの動画配信サービスなどが普及し、テレビを取り巻く環境が大きく変化する中、私たち奈良テレビも事業を広げています。奈良県の名産品・こだわりの逸品を全国に発信する『奈良ええもんストア』の運営もそのひとつです。お米や果物など季節の品をはじめ、柿の葉すしや三輪素麺、スイーツ、地酒などの食品から、木工品などの伝統工芸品まで幅広くラインナップ。『奈良ええもんストア』の10年余にわたる取組みの中で着実に業績を伸ばしており、今後も地元企業や地場産業とのマッチングを積極的に進めていきたい



さらに公式Twitterでは、ドラマやバラエティ番組のワンシーンやおすすめポイントを手描きのイラストなどで紹介した、奈良テレビ独自のPR画像を投稿。ファンを増やしています。番組編成担当が「写真がダメならイラストで」番組への熱い思いを届けようと始めた取組みなのですが、アナログな温かさが受け「愛ある番宣」と話題になっています。

番組編成担当が「写真がダメならイラストで」番組への熱い思いを届けようと始めた取組みなのですが、アナログな温かさが受け「愛ある番宣」と話題になっています。



古都・奈良の厳選された特産品や名産品を全国へお届けするWebショップ「奈良ええもんストア」

と考えています。さらに、テレビ局ならではのノウハウを活かし、企業・団体の周年事業やセールスプロモーション、集客イベントなどをプロデュース。企画の立案・運営から映像制作、メディア戦略までをトータルにお手伝いする事業も展開しています。

今年、奈良テレビは開局50周年を迎えます。時節柄、大規模な集客イベントなどは難しい

奈良テレビ放送の
マスコットキャラクター



ですが、より地域に愛されるメディアをめざし、さまざまな企画が進行中です。私たち地方局のもっとも重要な役割である、災害など緊急時の迅速かつ正確な情報の提供という基本を堅持しつつ、テレビという枠にとらわれない新たな挑戦を続ける、奈良テレビの今後の取組みにどうぞご期待ください。

つながる 365日

お客さまからいただいた声▶

「デマンド監視」でピーク時を把握 効果的な省エネ対策に生かしています。

消費電力の「見える化」で省エネ意識が向上

放送機器やスタジオ照明など消費電力の大きな機材が多数あるため、デマンド値を抑えることでコスト削減につながるという保安協会さんのアドバイスをいただき、2014年に「デマンド監視システム」を導入しました。日々の業務ではピーク電力がどの時間帯に、また年間ではどの月にきているのかを正確に把握することで、適切な省エネ対策ができ、契約電力を下げることでできました。社内の空調設備を更新した際には入れ替えの費用対効果なども把握でき、また消費電力の「見える化」により社員の省エネ意識も向上しています。



(写真左から)

奈良テレビ放送株式会社 技術局技術部 主任 丸勇人さま 技術局局长 浅井隆士さま
関西電気保安協会 奈良営業所 所長 久米竜次 技術2課 保安技師 神出勇二

関西電気保安協会からのお礼▶

万一のときも放送を止めないお手伝いに やりがいを感じています

奈良テレビ放送さまは、自然に恵まれた奈良の地に根ざした放送局として地球環境保全に対する意識が高く、省エネに力を入れておられます。また電気の安全使用について、いつも色々とお相談いただき、定期点検時のご報告もじっくりと聞いていただけるので大変助かっています。非常用の電源設備の点検整備や、発電機のバッテリー交換なども担当させていただいて

信頼の保守管理が“放送事故防止”のカギ

放送機器は24時間365日通電しています。万が一、電源が落ちると、システムを立ち上げるのに時間を要するため、停電対策として非常用発電機と無停電電源装置を設置しており、これらも併せて保安協会さんに保守サービスをお願いしています。またトランスのような耐用年数が高い設備についても、「高圧絶縁監視システム」により、漏電などのトラブルを常時監視してもらっ

ているので安心です。こうした事情をよく理解して保守管理していただいていることが“放送事故防止”につながっていると思います。

おり、万一のときも放送を止めないお手伝いをさせていただいていることに、やりがいを感じています。昨年度は、気中開閉器、引込高圧ケーブルの更新をお願いしたところ、すぐに対応していただきありがとうございました。これからも、更新時期が近づいた機器類の早めのご提案や省エネに役立つ情報のご提供など、“電気保安のベストパートナー”をめざして努力してまいりますので、末永いおつきあいをよろしくお願いいたします。

ハロー！ エキスパート

〈みえるミライ編〉

本コーナーではひとつの分野を極めることで、ミライを見せてくれるエキスパートと関西と世界をつなぐエキスパートが交互に紙面に登場します。



「エコファー」で伝統産業の ミライをつくる！

和歌山県橋本市の高野口町は国内最大のパイル織物の産地。ところが海外生産の波におされ、メーカー数はピーク時の10分の1以下まで減少しました。そんななか、株式会社岡田織物はエコファー（人工毛皮）に特化して独自の技術を磨き、プラダやルイ・ヴィトンといったハイブランドからも注文を受けています。同社が世界から評価されるようになったのはなぜか？同社が見据える伝統産業のミライとは？ 代表取締役の岡田次弘さんにお話をうかがいました。

ボアからフェイクファー、そしてエコファーへ

当社の前身は1932年に祖父が興した織物会社で、和装の女性向けのショールを中心に製造していました。その後、インテリアなどに手を広げたものの1988年に一旦廃業。原点に立ち戻り、婦人衣料に絞って1991年に当社を立ち上げました。それからは高野口町で生産される「パイル生地」のひとつ、「ボア」と呼ばれる人工毛皮に特化しました。防寒品だったボアをファッション素材として打ち出すために、地域の同業者達と「フェイクファー」という呼称を考案。その後、サステナブル（持続可能）の観点から「エコファー」に変えたのが10年ほど前で、この呼称も徐々に普及してきました。

世界のハイブランドから突然の引き合い

当社が海外との取り引きを増やしたのは、2002年に同業者に誘われて海外の展示会に参加したことがきっかけでした。ニューヨークを皮切りに、パリ、ミラノ、モスクワ、香港などをまわり、ほかでは真似のできない高品質のエコファーの売り込みを始めました。当初は価格の問題もありなかなか取引は増えませんでした。2010年頃を境に急にハイブランドから声がかかり始めました。当社製品独特の風合いを高く評価していただいたことに加え、ハイブランドの主な市場が日本から中国に移り、日本製素材が好まれたこともその一因だったとみています。



2020年に主な取引先だったイタリアへの輸出がストップし、「変化に強い企業になるためには、会社のファンを増やす必要がある」と考えた岡田社長。個人の見学も受け入れるようになり、ショールームでオリジナル商品の販売も始めました。



Eco-Fur Made in Kouyaguchi

14:10

コロナ禍で発注がなくなり、「とにかくできることをしよう」と物置となっていた建物を自分たちでショールームに改装。秋冬シーズンの週末は見学者が絶えない人気となっています。

天然の毛皮を再現する技術と工夫

エコファーは染色から仕上げまで約40もの工程があり、地域の工場や職人さんとの分業で製造しています。どの製造現場でも扱えるように、生地はスタンダード品に限定。染色や後加工で独自の風合いを生み出すようにしています。染色で縮む糸と縮まない糸を3~4種類ブレンドすることで、当社のファーの特徴である動物の毛のような立体構造(長さの異なる繊維が混在)を実現しています。さらに、三菱ケミカル株式会社との共同開発により、毛先を根元より細くして天然の獣毛の風合いを再現した「プロパール」という繊維も開発しました。



毛先を割る前(左)と割った後(右)。



めざすのは「量」ではなく、「質」と「サービス」

今後も産地を守っていくためには、パイル生地の生産量を落とすわけにはいきません。そこで生地の製造に加え、裁断によるパーツ販売と縫製をスタートしました。毛足の長いファーの裁断は難しく、ホコリも多く出ます。そこで裁断後にホコリが出ない処理をしてお客さまにお届けすることで需要の拡大を図り、地域全体の生地生産量の増加を期待しています。

以前は、「100欲しい」と言われれば、「200買ったほうがお得ですよ」と言うようなビジネスをしていました。今は逆に「100を買うよりも、50を2回購入されたらどうですか?」とご提案します。当社には常に在庫があり、リピート購入したいときにもすぐに対応できるからです。お客さまのロスが減れば、「もうワンアイテムつくってみようか」、「海外製ではなく日本製でいこうか」となるかもしれません。決して背伸びはせず、お互いに良くなる商売をする。そういう商いが日本の市場には合っており、それこそが伝統産業が生き残る道ではないかと考えています。



毛がカットされずに、生地のみを裁断できる裁断機を地元・和歌山の株式会社島精機製作所に依頼し導入。隠れたニーズを掘り起こした裁断は、2年先まで受注が埋まっています。



株式会社 岡田織物
<https://okadatx.shop-pro.jp>

取材を終えて

エコファーを実際に触らせてもらおうと、とけるような手触りで質の高さがすぐにわかりました。量ではなく質とサービスを追求し、目の前の顧客に対して唯一無二の存在になる。日本がめざすべき商いのミライを感じました!

保安エピソード

漏電の可能性がある場合は、
設備状況を確認し速やかに当協会へご連絡ください。

経年劣化による漏電事故事例と未然に感電事故を防いだ事例

■事業本部 保安部

〈PART 1〉経年劣化による、思いもよらぬ機器からの漏電事故事例

漏電の出動連絡を受け、 お客さまの病院へ出動

営業所より低圧絶縁監視装置の漏電警報を受信したので、出動してほしいとの連絡を受けました。お客さま（病院）へ漏電の発生時間をお伝えし問診したところ、特に変わったところはないとのことでした。

現場に到着し、お客さまに再度漏電の発生時間を確認していただき、「何か気になることはないか、その後気付かれたことはないか」と問診しましたが、「特に異常は見当たらない」とのことでした。

設備担当者さまにキュービクルの鍵を借用し、立合いの上キュービクルより調査を開始しました。

電灯変圧器の各回路を測定した結果、2階ナースコールセンターの分電盤送りであることが判明したので、2階ナースコールセンターの分電盤へと案内していただきました。

さらに当該分電盤にて各回路を測定した結果、「ナースコールセンターコンセント回路」という名称の回路により漏電が発生していることがわかりました。

ナースコールセンターの方々に、漏電が発生しており感電のおそれがある危険な状態であることを説明し、一度その場から離れていただいた後、再度調査を開始しました。



ナースコールセンターにて 各機器を1台ずつ調査

ナースコールセンターの各コンセントに繋がっている100V機器を1台ずつ測定した結果、「鉛筆削り器」にて漏電が発生していることが判明しました。

お客さまに状況を説明し「鉛筆削り器」をコンセントから取り外す了承をいただき、コンセントから取り外した後、外観点検を実施しました。

調査の結果、「鉛筆削り器」本体に入る配線の根本部分の被覆が破れて本体に接触していたことが原因でした。

お客さまにも原因箇所を見ていただき、本体の更新を実施していただきました。

そのほかの場所でも経年劣化により同様の事象が起きる可能性があることをお客さまに説明し、日常巡視点検等にて確認いただくようお願いしました。



おわりに

今回の事例では、高圧のお客さまだけでなく、一般家庭でも起こりうることです。

100Vの機器であっても油断せず、今一度配線状況を確認していただくことが従業員、家族、自らの安全に繋がると思いました。

〈PART 2〉 事故調査により、感電事故を未然に防いだ事例

電気が使用できないとの連絡を受け現場へ

平日の11時30分頃、営業所より連絡があり「一部電気が使えないお客さまがいらっしゃるのに対応してほしい。」との連絡を受け出動しました。

お客さま事業場へ訪問し、連絡責任者さまから現場で直接状況を聞き取ることができました。

状況としては、分電盤近くの動力用コンセントが2箇所使えなくなっており、近くの分電盤や周りを見てもブレーカーが切れている箇所はなかったとの状況説明がありました。

脚立を使用して、正確な状況を確認

現場対応を開始しましたが、連絡責任者さまの説明どおり付近にはブレーカーの切れている箇所は見当たりませんでした。視点を工場全体に広げ確認したところ工場壁上部に漏電遮断器があり、漏電によりブレーカーが切れているように見えました。

脚立を使用して漏電遮断器を正面から見てみるとトリップ状態（ブレーカーハンドルが中間位置）で切れていることが確認できたので、低圧絶縁抵抗測定したところ50MΩで異常ありませんでした。

連絡責任者さまに再度状況を確認したところ、グラインダーを使用したときに切れて今はコンセントプラグを抜いていると回答がありました。

グラインダーのコンセントプラグが抜けていることを確認し、漏電遮断器の投入を実施しました。グラインダーを低圧絶縁抵抗測定したところ、0.01MΩで絶縁不良であることを発見し感電事故を未然に防ぐことができました。連絡責任者さまにはグライン

ダーを修理または交換してからの使用をお願いいたしますとお伝えし事故調査を終了しました。



おわりに

今回の事例では、工場壁上部にある漏電遮断器は下から見ると開放していることを発見しづらいため、連絡責任者さまも発見できなかったことで現場対応する事になりましたが、連絡責任者さま自身で発見していた場合はそのまま投入していた可能性もありました。本日連絡をいただき現場対応をしたことで、感電事故を未然に防ぐことができてよかったと思いました。

連絡責任者さまにもその旨お伝えし、日常巡視点検は視野を広げて確認し、異常あれば連絡するとのお返事をいただきました。

でんきな お知らせ vol.14

加湿器の蒸気と内部の熱湯に注意!

■はじめに

「加湿器」や「加湿機能付きの空気清浄機」(以下、「加湿器等」)が活躍する季節になりました。しかし、取り扱いを誤ると子どものやけどや火災など事故に至るおそれもあります。今回は、加湿器等の事故を防ぐポイントを紹介します。



■加湿器等の気をつけるポイント 子どものやけど

■高温の蒸気に気をつける

スチーム式の加湿器等の吹き出し口から噴出する蒸気は高温(およそ100℃)であり、これに触れると、やけどを負うおそれがあります。保護者の方は熱い蒸気が吹き出る加湿器等に子どもを近づけないよう注意してください。加湿器等の周囲に柵を設置するなどして立ち入れないようにするのは有効な対策です。



写真1 スチーム式加湿器の蒸気

■製品の転倒による湯こぼれに気をつける

加湿器等は製品内部に熱湯が貯まっており、製品の転倒によってこぼれ出て、やけどを負うおそれがあります。やけどの事故を防ぐためには、子どもを製品に近づけないことが大切です。手の届かないところに設置する場合でも、電源コードが引っかかったり、子どもが引っ張ったりして製品が転倒するおそれもあるため、電源コードの取り回しに注意が必要です。また、ぐらつきのある台、傾斜のある所、毛足の長い絨毯の上など、不安定な場所に製品を置かないでください。

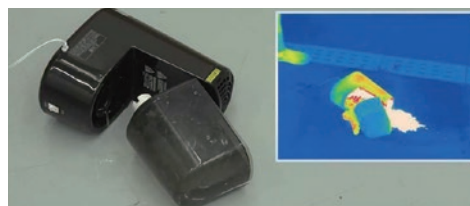


写真2 転倒による湯こぼれ

■そのほかの加湿器等の事故を防ぐために

■給水時や、投入薬剤の注意点

加湿器等の給水タンクには、水道水を入れてください。また、満水ラインの指示がある場合、満水ラインを超えて水を入れるとお湯が製品の外に溢れる原因となります。

製品によってはアロマオイル等、ほかの液体や薬剤を加えて使用できるものもありますが、指定された液体や薬剤以外のものは入れないでください。水が過度に泡立ったり、蒸気経路が詰まったりすることでお湯が吹き出し、やけどを負うおそれがあります。



水道水を使う

満水ラインを超えない

お手入れ上の注意点

内部で過度に堆積した水あかが、パッキンに浸入してできた隙間から機器内部で漏水したり、温度センサーや給水センサーに固着して正しく働かなくなったりすることで事故につながる場合があります。毎日、水を交換し、定期的にお手入れを行ってください。お手入れは、電源プラグを抜いた状態で行い、送風口や機器内部、マグネットプラグやUSB端子などの電源接続部に水がかからないよう、十分に気をつけてください。

電源コード等の取扱い注意点

電源プラグをコンセントに差し込んだまま製品を移動したり、机の足で踏んだりするなど、電源プラグや電源コードに過度に力が加わるような使い方はしないでください。また、電源プラグを抜く際はプラグを持って抜いてください。同様に、保管時に電源コードを本体にきつく巻き付けしないでください。いずれの場合も電源コードに大きな力が加わり、変形や断線などした部分から発火するおそれがあります。



写真3 本体に電源コードをきつく巻き付けない

リコール情報の確認

リコール製品による事故を防ぐため、お持ちの製品がリコール対象かどうかを確認してください。NITEはリコール製品による事故を防ぐために、製品のリコール情報をiPhone®のカメラ機能を使って調べられるアプリ「NITE AR-Shot」を2022年6月30日から提供開始しました。お持ちのiPhone®で身近にある製品がリコール対象かどうかを簡単に確認することができるほか、対象製品の正しい使用方法や注意喚起動画を確認することができます。



上記QRコードから
NITE AR-Shot(ナイト・アルショット)を
ダウンロードできます ※iPhone®のみ対応

知れば知るほど奥深い、 魅力あふれるまち堺

堺市は大阪府で2番目に人口の多い政令指定都市です。仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群、歴史的まちなみや先人ゆかりの地、伝統産業など、数多くの歴史文化資源があり、中でも旧堺燈台周辺は、新たな親水ゾーンとして地元の人々から親しまれています。



堺のシンボル旧堺燈台

南海本線堺駅の西約1キロメートル、堺旧港の突端に位置する旧堺燈台は堺の人々の寄付などにより、1877(明治10)年に築造され、およそ1世紀にわたって大阪湾を照らしつづけ、堺港に出入りする船の航海の安全を守ってきました。周辺の埋め立てが進んだ1968年(昭和43)年に、その役割を終えましたが、今なお、堺のシンボルとして保存され、現地に現存する日本最古の木造洋式灯台のひとつとして国の指定史跡になっています。近年老朽化が著しかったため、平成13～18年度に保存修理工



約100年間、大阪湾を照らし続けてきた旧堺燈台。釣りやジョギング、夕景の撮影に訪れる人など、堺市民の憩いの場となっています。

事が行われ往時の姿が甦りました。対岸のアートや龍女神像とともに、周辺は新たな親水ゾーンとして親しまれ、釣りやジョギング、夕景を楽しむ人など、堺市民の憩いの場となっています。

旧堺燈台

■堺市堺区大浜北町5丁地先

※車の場合は大浜公園駐車場(有料)に駐車してください。



龍女神像 ▶

東洋一を誇った堺水族館のシンボルだった乙姫像を復元しました。

▼壁面アート「浪漫やさかい～時代を越えて通じるロマン～」

旧堺燈台の対岸に立地する大規模な工場壁面。

南蛮貿易などで栄えた堺や当時の外国の帆船など、堺の歴史ロマンを感じるアートが描かれています。





タッチパネルになっている屏風絵。気になるところをタッチしてみよう！

気軽に茶の湯と文芸を楽しめる歴史と文化の杜

「さかい利品の杜」は、千利休と与謝野晶子を通して堺の歴史文化を体験できる、新しいミュージアムです。1階では千利休と茶の湯文化の紹介や、中近世の国際貿易都市であった堺のまちの魅力を発信しています。住吉大社から堺のまちへとやってくる祭礼の行列の様子が描かれた屏風絵は、画面の気になるところをタッチすれば、絵や写真を中心とした解説が浮かび上がり、視覚的に楽しく学べます。VRスペースでは、最新型VRゴーグルをかけて円形のテーブルに立つと、立体的なホログラム映像で中近世の堺のまちを自由な角度から視聴することができます。唯一現存する千利休作の茶室を、創建当初の姿で復元した「さかい待庵」の見学や、椅子席で初心者でも気軽に参加できる立礼茶席もあり、茶の湯の世界を気軽に楽しむことができます（いずれも予約制有料）。



初めての最新型VRにドキドキ。想像を超える体験が待っています！



表紙だけでなく裏表紙の美しい装幀をあますところなく見られます

2階では、近代文学や社会評論、教育など多方面で時代を切り拓いた与謝野晶子の業績や生き方を紹介しています。代表作の「みだれ髪」をはじめ、海外の絵画に影響を受けていた晶子の装幀は、色彩が豊かで美しく、美術品としても高い価値があります。

知れば知るほど奥深い、歴史文化の魅力あふれるまち堺を、ぜひ一度訪ねてみませんか。

さかい利品の杜

■堺市堺区宿院町西2-1-1

■TEL:072-260-4386

■9:00～18:00（入館は17:30まで）

■休館：第3火曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

■料金（一般）：展示観覧300円、「さかい待庵」見学300円、立礼茶席800円、VR体験（展示観覧含む）1,400円



堺市までのアクセス（一例）

【京都から】

JR東海道本線（京都→大阪）⇒大阪メトロ御堂筋線（梅田→なんば）

⇒南海本線（なんば→堺）約1時間



※掲載の施設は新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休業となる場合があります。

立礼茶席

表千家、裏千家、武者小路千家のお点前により、堺の抹茶と銘菓を味わうことができます。1回20分程度で、初心者でも気軽に参加でき安心です。



さかい待庵

唯一現存する千利休作の茶室を、創建当初の姿で復元。茶室内に入って空間を体感できます。



わがまち名品帖



ちゅう せん

手染めならではの味わい 堺の注染手ぬぐい

堺市はかつて「東洋のベニス」と呼ばれ、世界各地から多くの人・モノ・情報が集まり、日本を代表する様々な伝統産業が生まれました。ここ、堺伝匠館では、刃物、手ぬぐい、線香、昆布、お菓子など、今も発展し続ける堺の伝統製品の展示と販売をしています。

カラフルな柄がひととき目を惹く手ぬぐいには、注染という伝統技法が用いられています。明治時代に大阪で生まれた技法で、その名の通り、特殊な糊で防染して重ねた生地の上から染料を「注ぎ」、模様部分を「染める」というもの。糸自体を染めるので、裏表のないきれいな染めになり、職人の手作業ならではの繊細なぼかしやにじみが、何ともいえない風合いを出しています。

note

堺伝匠館

■堺市堺区材木町西1-1-30 ■TEL: 072-227-1001 ■10:00~17:00
■第3火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始、臨時休業あり ■入館料無料



魅力的な伝統産品
がいっぱい!



めでたまる

干支卯(税込1,210円)

(税込1,650円)

おいしいね! KANSAI

売切れ必至!の超人気どらやき



店内でひとつずつ手作りしているどらやき。左からピスタチオ(税込380円)、あんバター(税込250円)、フルーツ生どらやきいちごマリトッツォ風(税込570円)。

オープンから約2時間で完売するという、地元で大人気のどらやき専門店「まどい」。ふわふわの食感と口どけ、喉ごしの良さが自慢の生地に、豆の粒感が強すぎないよう北海道産大納言小豆をじっくり時間をかけて炊いたこだわりのあんこ、甘いものが苦手だったという店主が、何度も試作を重ねてたどりついた究極のどらやきです。

濃厚なピスタチオのクリームとローストした実がほど良いアクセントの「ピスタチオ」、自家製あんこの甘味とバターのしっかりとした塩味が絶妙にマッチした「あんバター」、ふわっと口の中で溶ける生クリームといちごの酸味の相性抜群!の「フルーツ生どらやきいちご マリトッツォ風」など、常時9~12種類がならびます。

どらやき まどい



■堺市北区百舌鳥梅町1-29-8
メゾンボール1F
■TEL:072-240-0012
■12:00~19:00(売り切れ次第閉店)
■月曜・火曜休(その他不定休あり)

糀を使ったからだに嬉しいランチ



写真はToposランチ(税込1,100円)。卵かけご飯、小鉢2品、お味噌汁、香の物付き。

市販の砂糖や塩は一切使わず、自家製の塩糀や甘酒、醤油糀などを使用した食事やドリンクが人気の「糀カフェ ビオトポス」は、元禄2年創業の糀屋 雨風手がけるカフェです。ランチメニューは1日6食限定のToposランチと野菜を使った月替わりランチの2種類。豊岡の「こうのとり米」を使用したこだわりの玄米ご飯の上に、平飼有機卵の卵白をメレンゲにして醤油糀と卵黄をのせた卵かけご飯は、ここでしか食べられない至高の一品!基本の調味料「さしすせそ」はすべて糀から作られている、日本人になくはない、糀の素晴らしさを再認識できる、からだに嬉しいランチです。隣接する糀屋雨風で実施される、生の糀を使った手作りみそ教室(要予約)も人気です。

糀カフェ ビオトポス(糀屋 雨風)



■堺市西区津久野町3-32-11
■TEL:072-247-8988
■10:00~16:00(L.O.15:30)
(ランチタイム11:00~13:30)
■日曜・月曜休

※新型コロナウイルス感染症の影響により、営業時間が異なる場合があります。



楽しい!
おいしい!
気持ちいい!

私たちが
おいしいそとごはんを
紹介しまーす!

そとごはん大作戦

チョコフォンデュ

の巻

キャンプ人気や三密回避習慣の影響もあり、「そとごはん」を楽しむ方が増えています。
洗い物やゴミを最小限にとどめるノウハウは、災害などでライフラインが止まったときにも役立ちそう。
山遊びが大好きなオッキー&チホがご紹介する、おいしい知恵が満載の本コーナー。
今回は最後の一滴まで飲み干せる、後片付けが楽チンスイーツをご紹介します。



用意する道具

- シェラカップ
(容量500mLのものを使用)
鍋など、他のギアでも作れます。
- バーナー
- 串
- シリコンスパチュラ
(スプーンでもOK)



材 料 (2人分)

- チョコレート** 100g
(チョコレートは細かいほうが溶けやすい。
板チョコの場合は細かく割っておく。)
- 牛乳** 50mL
(常温保存可能な牛乳を使えば夏場でも持ち運び可能。
牛乳の代わりに豆乳でもOK!)

お好みの具材 適量
フルーツ(いちご、バナナ、キウイ等)、
マシュマロ、バウムクーヘン、
ポテトチップス 等

具材はお好みで変更してください。

作り方

1. フルーツ、具材は一口大に切り、盛り付けておく。
2. 牛乳をシェラカップに入れて温める。
3. ふちがフツフツしてきたらチョコレートを入れる。
弱火でかき混ぜながらチョコレートを溶かしていく。
- 👉 牛乳が沸騰しないように、チョコレートが
焦げないように注意してください。
直接火にかけるのが不安な場合は湯煎をしてください。
4. チョコレートがトロリとしてツヤが出てきたら
火から外し、具材をつけていただく。



👉 チョコレートをかき混ぜるのは
シリコンスパチュラが便利。



👉 ウェットティッシュ
で拭くだけで
こんなにキレイ!



そとごはん
の技

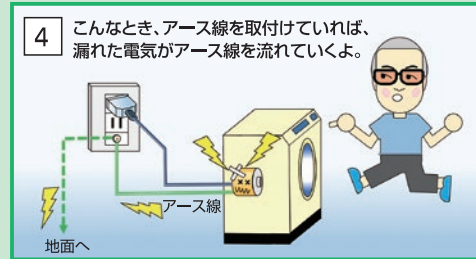
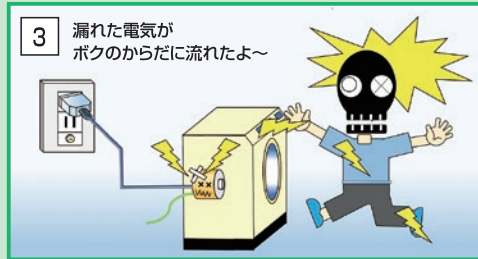
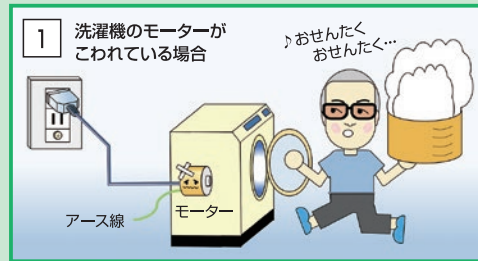
残ったチョコレートはホットチョコレートにして
飲み干せば後片付けが楽チン!
余ったチョコレートに牛乳(分量外)を加えて
弱火で温めるとホットチョコレートになります。
お好みのスパイス(黒胡椒、シナモン、
カルダモン等)や洋酒を加えると
大人の味に。



日常生活の電気安全ポイント

電気はとても便利なエネルギーですが、使い方を間違えると大変危険です。ここでは、電気を正しく使うためのポイントを紹介します。

漏電って
なに？



アース線は、漏電が発生した場合に、漏れた電気を地面に流し感電を防ぐための大切な役割を担っています。

WAKU★WAKU! クロスワード

★ 正解者の中から抽選で10名様に、オリジナルQUOカード(1,000円分)を進呈いたします。ふるってご応募ください。

本誌を参照しながらタテ・ヨコそれぞれの設問に従って、カタカナでマス目に文字を埋めてください。マス目をすべて埋め、二重枠のA~Dの文字を並べると、ある言葉が出てきます。さてそれは？

※「ッ」や「ヨ」などの促音・拗音は大文字の「ツ」や「ヨ」として見なされます

ホ
ア
ン
く
ん
ク
イ
ズ

◆ヨコのカギ

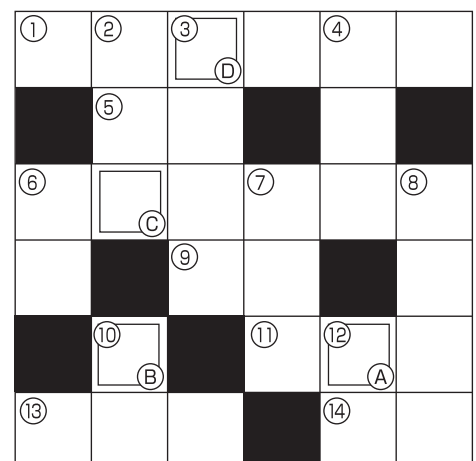
1. 今号の「そとごはん〇〇〇〇〇〇」で紹介するチョコフォンデュ。
最後の一滴まで飲み干せるから、後片付けがとっても楽チンなスイーツです
5. 〇〇求、〇〇検、〇〇偵。〇〇に共通する言葉は？
6. 今号の「〇〇〇〇〇〇・パートナー」では、暮らしに役立つきめ細かな
情報提供で奈良県民に親しまれる放送局様をご紹介
9. 英語で「who」は誰、「where」はどこ、では「when」は？
11. 首都はオタワ。国旗にメイプルリーフ(カエデ)を配した北米の国
13. 加湿器の蒸気と内部の熱湯にはご注意ください！今号の「〇〇〇なお知らせ」では、
加湿器等の事故を防ぐポイントを紹介しています
14. 「〇〇も甘いも」とは、人生経験が豊富で世の中のことを
いろいろと知っていること

◆タテのカギ

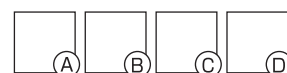
2. 人に頼んで代わりにしてもらうこと。業務〇〇〇、〇〇〇販売
3. 〇〇〇〇・中性・アルカリ性
4. まさかこんなところで会うなんて、〇〇〇は広いようで狭いなあ
6. 今号の「ハロー！ エキスパート」にご登場いただくのは、
「〇〇ファー」で伝統産業のミライをつくる織物会社様
7. 今号の「保安エピソード」では、経年〇〇〇による漏電事故事例と、
未然に感電事故を防いだ事例をご紹介
8. 今号の「関西深発見」に登場する旧堺〇〇〇〇〇〇は、
国の指定史跡にもなっている堺のシンボル
10. インドが発祥といわれる、生地を薄く伸ばして焼いた平焼きのパン
12. 焼いても揚げても煮浸しにしても美味しい黒紫色の野菜



※画像はイメージです。



★こたえ



■応募方法/協会ホームページ(<https://www.ksdh.or.jp>)内
広報誌「電気と保安」ページの
応募フォームからご応募ください。

■応募締切/2023年2月28日(火)

■前号の答えは「コウヨウ」でした。
当選者は賞品の発送をもって発表に
かえさせていただきます。



大阪科学技術館に関西電気保安協会のブースが登場しました!

この度、大阪科学技術館の2階に、小中学生を主な対象とした、電気の安全な使い方を啓発するブースを出展しました。「ホアンくんと探そう 電気のキケン」というテーマで、ブース全体を家庭の3部屋(リビング、子ども部屋、水回り)に見立て、電気のキケンな使い方をしている箇所を見つけていきます。各部屋に3か所ずつ合計9か所のキケン箇所があり、家庭での安全な電気の使い方をゲーム形式で楽しく学ぶことができる施設になっています。

ぜひ一度、お立ち寄りください!!



OUR PRIDE

関西電気保安協会は
誇りと気概をもって
社会的使命を
果たします。



電気講習会では感震ブレーカや 漏電遮断器の操作体験も可能です。

当協会は電気の安全使用や省エネルギーに関する無料の電気講習会を実施しています。講習会では当協会技術員や客員講師による講義に加え、感震ブレーカや漏電遮断器の体験パネルでの操作体験も可能です。ぜひ一度、電気講習会を受講されることをおすすめします。